

水木交流センター ギャラリー展

2022年4月

シャドーボックス・バードカービング 展

森山町一丁目 大森 様



シャドーボックス

シャドーボックスとは17世紀のヨーロッパで流行したデコパージュのぎほうの一つです。

その後アメリカに伝わり立体的に発展してできたハンドクラフトです。

シャドーボックスをフランス語では切り抜く・切り裂くなどと言う意味です。

紙に描いた模様や絵の切り抜きを貼って物の表面を飾りコーティング剤を塗り重ねていく工芸です。

バードカービング

バードカービングとは一つの木片から鳥を削り出して彩色する。

アメリカで鴨猟の「オドリ」として木型（デコイ）が使われました。

1940年頃「オドリ」としての実用品から野鳥の姿にリアルに彫刻した工芸品が作られバードカービング（野鳥彫刻）という言葉が誕生した。

2022年2月

私の手作り作品展

大木さん



2021年8月～9月

木工工芸招福ふくろう・クロツツェ・左絵ぬり絵

鳥居 正宏
鳥居 登美子
菊池 信美



2021年7月～8月

二人展

レモンの会

山田 仁子

対馬 幸悦



2021年6月～7月

つまみ干支 手芸

佐藤 栄子



2021年5月～6月

墨絵 (割り箸を使った手法)

泉墨絵会

日向寺 友子 他4名



2021年9月

写真 みずきフォットクラブ

